

第8学年 学年だより

個を**活**かし  
集団を**生**きる



令和7年4月11日(金)

板橋区立板橋第三中学校

第8学年だより 第01号

## 中学校生活2年目に向けて

進級おめでとうございます。  
またみなさんの学年を担当させていただけることを嬉しく思います。  
この春の新しい出会いとスタートを「意義」あるものにしていきましょう。

進級おめでとうございます。  
今年度も皆さんと一緒に過ごせることを嬉しく思います。引き続き皆さんに寄り添いサポートしていけたらと思います。よろしくお願いします！

進級おめでとうございます。皆さん、やる気に満ち溢れてますか？今年度は行事も盛り沢山です。わくわくする日々を皆で送りましょう！よろしくお願いします！

最近読んだ一番面白い本:【自分とか、ないから】  
今年度は自分本位にならずに、相手(皆さん)のために生きる一年にしていきます！みんなをサポートして、いいところをたくさん見つけたいな！

8年生がスタート。生徒の皆さん、保護者の皆さん今年度もよろしくお願いします。生徒の皆さんを全力でサポートするには健康が一番。動ける40代めざします！

この学年のみなさんとまた一緒に過ごせることが、今からとても楽しみです！先輩になったみなさんの成長した姿をたくさん見せてください。今年度もよろしくお願いします。

進級おめでとうございます。8年生ですね！今年も、いろいろなことに挑戦したり乗り越えたりしながら、たくさん笑って、前向きに、皆でますます素敵に成長していきましょう！！

# 今年から加わる、新たな仲間です！

8年生のみなさん、進級おめでとうございます。今年から8年生の副担任になりました、です。教科は美術です。板三中の仲間として皆さんと出会うことができ、うれしく思っています。これからよろしく願います。楽しいことも困難なことも様々なことがあると思いますが、一人で悩まずに先生や仲間たちと一緒に乗り越えていきましょう。皆さんにとって実りの多い1年になりますように！

## 今年度去られた先生からもメッセージが・・・

秋から春まで音楽の授業を担当したです。お別れの挨拶ができなかったので、学年の先生にお願いしてこの文章を届けてもらうことにしました。

昨年9月からの授業を振り返ると、みんなよく頑張ってくれたと思います。本来なら4月から丁寧に教える姿勢・呼吸・発声・発語など合唱の基礎を、一気に説明してすぐに各クラスの合唱曲に取り組みました。どのクラスもより良い合唱を目指し、全員が努力していたと思います。そのあと、期末考査前2回の授業で、音符や音名などの音楽理論と「魔王」を学習し、考査後は歌唱表現の実技テストと、とても忙しい2学期でした。実技テストも、クラス全員の前で歌い、お互いに評価も行うやり方で、みんなプレッシャーと闘いながら懸命に表現してくれました。この時、がんばっている仲間を冷やかしたり、からかったり誰一人しませんでした。このクラス集団なら、安心して自分を表現して、高め合うことができるはずです。評価表の「反省と感想」を見て、一人一人の気持ちを知ることができました。人前での表現に抵抗はあったものの、「次はもっと頑張りたい」とか「みんなの歌を聞けてよかった」など、前向きな感想がたくさんありました。この経験を出発点にして、自信をもって自分を出して、表現力を高めてください。2年後、卒業の時「みんなに会えて本当によかった」と言える仲間になってください。私もみんなと授業ができて本当によかったです。ありがとうございました。

### ご確認ください

本校の部活としての設置がない競技で、中体連の大会に出場を希望される場合は、学校での登録が必要となります。ご希望がある場合は各クラス担任へ4月18日（金）に必ずお知らせください。

今年度より新たに導入された配信システム「すぐーる」はご登録いただけましたでしょうか。4月16日（水）にテスト配信を行う予定となっておりますので、まだご登録いただけていない場合は、お早めにご登録くださいますようお願いいたします。

## 来週以降の予定！

	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	備考	下校予定時刻
14日（月）	①	②	③	④	○	⑤	⑥	前期時間割開始	15：40
15日（火）	①	②	③	④	○	⑤	専門委員会	専門委員会	14：40
16日（水）	①	②	③	④	○	/	/	区中研	13：20
17日（木）	①	②	③	④	○	⑤	⑥		15：40
18日（金）	①	②	③	④	○	⑤	/	15：10～ 保護者会	14：40
19日（土）	①	②	引渡訓練	/	/	/	/	土曜授業（引き渡し訓練）	11：20

## 先生の行動から、個と集団について考える

今週の皆さんの動きを思い出しながら、久々の学年だよりに何を書こうかと思案していました。新たに赤学年にやってきた先生、実は学年だよりを書くことにも興味津々だったようなのでいずれ皆さんも先生が書いた文章を目にする機会もあるのではないかと思います。

私は春休みの間に、部活動に来ていた生徒を中心にこんな質問を投げかけていました。「新学期がもうすぐ始まるけれど、心配していない？緊張していない？」、と。

答えは人それぞれで、「まったく心配していない！むしろ楽しみ！」という生徒もいれば、「新しい友達ができるのか、心配でたまらない・・・」という生徒もいました。

たくさんの生徒にそういった質問を投げかけたのはなぜか、と自分に問いかけてみました。そこで気づいたのは、今年度が楽しみである反面、『私自身に心配や緊張がある』ということでした。

私が担任をもつのはおよそ6年ぶりです。ある程度の経験を積んでいるので、自分の経験が足りないとは思いませんが、久々なので気づかないこともあるのではないかと・・・果たして皆さんに素晴らしい体験や環境を作ることができるのか・・・？

この一週間私と接した皆さんは、そういった気持ちを抱えていることに気づけなかったかもしれませんが、心の中は穏やかではありませんでした・・・（それをうまく隠せていたならば、私は大人として適切な行動を取ることができていたということでしょう）。

人間は成長すると不安や心配がなくなる、と思っている人も多いかもしれませんが、でも、それは違います。誰だって、新しい環境に楽しみな気持ち、心配や不安な気持ちを抱えているのです。

さて、この気持ちをどうやって乗り切っていこうかなということを考えたときに、答えは先生の気持ちや行動にあるのではないかと考えました。

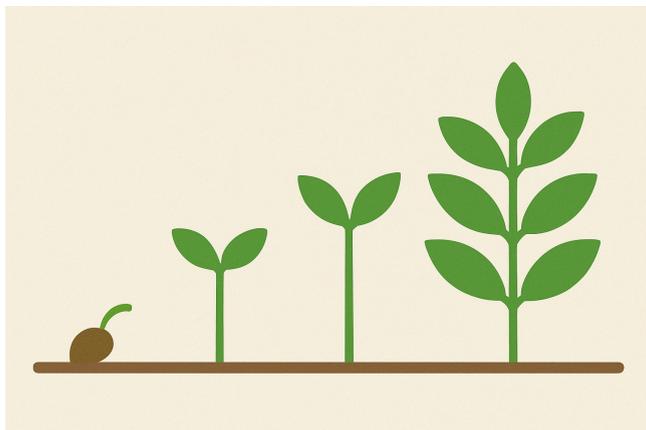
周りに知り合いがたくさんいる皆さん以上に、先生は強い希望と大きな不安を抱いていたのではないかと思います。私も教員として初めて職員室に入ったときには、ものすごい緊張感と、やってやる！という使命感を抱えていました。

そんな中で、どんなことにも積極的に取り組もうとする先生の言動を見て、「ここに個を活かし集団を生きるためのヒントがあるのでは？」ということを感じ取りました。

新たな環境で力を発揮しようとして、前向きに物事に取り組む。こういった気持ちで物事に取り組めば、間違いなく力を伸ばすことができると思います。前向きさや取り組もうという気持ちがなければ、そもそも何もできない環境が続いてしまいます。

一人一人の力が伸びて、新しい集団で力を発揮できればきっと集団もよいものになっていくでしょう。今年も常に、個と集団の関係を意識できるといいなと感じています。

新たな環境で、新たな仲間と過ごす毎日が始まります。皆さんの一年間が最高のものになるように、心から応援しています。



## 保護者の皆様へ ~ご協力ありがとうございます~

お子様方のご進級、誠におめでとうございます。本年度は学年所属の教職員も変わりましたが、気持ちは変わらず今年もお子様たちの成長のために全力を尽くしてまいります。本年度も継続して保護者の皆様のお声をいただければと思っています。もっと気軽な形でご返信いただけるような形も考えておりますので、昨年同様皆さまの思いやメッセージをいただけたら幸いです。改めて本年度もよろしくお願い申し上げます。

